

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 受託開始日 2023年3月22日(水) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
X186 9	曜日指定 HLA DNAタイピング 〔NGS-SBT法〕 5K010-0000-019-966	血液 5.0 (EDTA -2Na加)	PN5 (C)	冷蔵	9~20		NGS -SBT法		重凍 凍結保存は避けてください。 本項目は、HLA遺伝子11座 (HLA-A、B、C、DRB1、 DRB3、DRB4、DRB5、 DQA1、DQB1、DPA1、 DPB1)を測定しています。 受託可能日は月~金曜日です。 続柄・臨床診断名・投与薬剤名・ 輸血歴・移植歴は必ず明記して ください。他項目との重複依頼 は避けてください。 本検査方法ではコンタミネーシ ョンの影響がより大きくなります ので、検体採取にあたっては 取り扱いに充分ご注意ください。 &1

HLAの検体について

- 必ず専用容器にて規定量を採血してください。やむを得ず規定量に満たない場合は、蓋を開けて陰圧を解除してください。
- 必要に応じてPCR-SSP法、PCR-rSSO法も併用させていただきます。
- 移植後のHLAタイピングをご依頼の場合は、レシピエントとドナーのアレルが混在し判定できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

HLA DNAタイピングの種類について

日本組織適合性学会のホームページにて最新情報をご確認ください。



● HLA DNAタイピング〔NGS-SBT法〕

HLA遺伝子11座（Locus）を網羅的に高精度にタイピングします。

本検査は、HLA遺伝子11Locus（HLA-A、B、C、DRB1、DRB3、DRB4、DRB5、DQA1、DQB1、DPA1、DPB1）をLong-range系で同時に測定することにより、高精度なタイピング結果が得られる検査方法として期待されています。

患者およびドナーのHLAタイプを本項目で測定することで、移植前には、より詳細な組織適合性の確認が可能となります。臓器移植においては、移植後、移植臓器の生着、拒絶の予後予測に、造血幹細胞移植においては、造血幹細胞の生着、GVHD（移植片対宿主病）やGVL（移植片対白血病）効果の予測に繋がります。

また、本検査結果は、抗HLA抗体検査における、臓器移植後のドナー特異的抗体（DSA）の判定および造血幹細胞移植後の移植細胞の生着、GVHD、GVL効果判定に有用です。

▼疾患との関連

造血幹細胞移植
臓器移植

▼関連する主な検査項目

HLA-A（DNAタイピング）	HLA-B（DNAタイピング）
HLA-C（DNAタイピング）	HLA-DRB1（DNAタイピング）
HLA-DQB1（DNAタイピング）	HLA-DPB1（DNAタイピング）

▼検査要項

検査項目名	曜日指定 HLA DNAタイピング〔NGS-SBT法〕
項目コード	X186 9
検体量	血液 5.0 mL
容器	PN5（C） EDTA-2Na入り
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	9～20 日
検査方法	NGS-SBT法
基準値（単位）	
報告範囲（単位）	各座位のHLAタイプを第3区域まで報告します。（例：A*02:01:01, A*02:01:02等）
検査実施料	
判断料	
備考	<p>重凍 凍結保存は避けてください。 本項目は、HLA遺伝子11Locus（HLA-A、B、C、DRB1、DRB3、DRB4、DRB5、DQA1、DQB1、DPA1、DPB1）を測定しています。 受託可能日は月～金曜日です。続柄・臨床診断名・投与薬剤名・輸血歴・移植歴は必ず明記してください。他項目との重複依頼は避けてください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。</p> <p style="text-align: right;">&1</p>

HLAの検体について

- 必ず専用容器にて規定量を採血してください。やむを得ず規定量に満たない場合は、蓋を開けて陰圧を解除してください。
- 必要に応じてPCR-SSP法、PCR-rSSO法も併用させていただきます。
- 移植後のHLAタイピングをご依頼の場合は、レシピエントとドナーのアレルが混在し判定できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

HLA DNAタイピングの種類について

日本組織適合性学会のホームページにて最新情報をご確認ください。

●参考文献

中條聖子：臨床病理レビュー 164：132～139, 2020.（検査方法参考文献）

Pan Z, et al：Biol Blood Marrow Transplant. 22（1）：86～95, 2016.（臨床的意義参考文献）